



編集後記

編集顧問	小川秋實	秋元成太	村井 勝
	郡健二郎	藤岡知昭	
編集委員	大家基嗣	近藤幸尋	小島祥敬

2025年度、42の国立大学病院のうち33病院が赤字経営で、損益は合わせて400億円を超えることが見込まれているようです。物価高騰や人件費の増加などによるこの病院経営の著しい悪化に伴い、昨年末に2026年度2.41%、2027年度3.77%の診療報酬本体引き上げが行われることが発表されました。

一方近年、主に“外資系”会社が開発した高額な医薬品や医療機器などによる医療費の増大も大きな問題となっています。2023年に調査された製薬企業の国籍別医薬品数を見てみると、医薬品世界売上高上位100品目のうち、日本企業が製造する医薬品はわずか8品目にすぎません。今回の診療報酬改定では、薬価については0.86%の引き下げが行われるようですが、逆に製薬企業の収益が低下し、もともと研究開発費が外資系に比べ少ないわが国の製薬企業の国際競争力が、さらに弱体化することが懸念されます。日本の製薬企業にはさらなる奮起を期待したいところです。

さて、2011年3月に放射線災害に直面した福島県立医科大学では、原発事故によってもたらされた放射線の負のイメージを払拭すべく、新しい放射性治療薬の開発に取り組んできました。α線放出核種であるアスタチン-211に着目し、千葉大学薬学部、東京工業大学（現東京科学大学）との共同研究により、“純国産”

薬剤である「Neopentyl-glycol構造を有するPSMAリガンド-アスタチン-211（²¹¹At-NpG-PSMA）」の開発に成功し、薬剤の安定合成、非臨床試験（体内動態・効果・毒性試験）を経て、去勢抵抗性前立腺癌に対する新規α線放射線リガンド療法の第I相臨床試験（医師主導治験）を開始しました。企業治験と異なり、アカデミアが行う医師主導治験は、恵まれた研究環境なくしては実現できるものではありませんので、それに携われることに運命と重責を感じているところです。

「福島県立医科大学は、2011年の震災以降、放射線災害医学という新たな分野を確立し、放射線が持つ力を医療という“光”に変える研究を進めてまいりました。本治験は、その強い思いを具現化するものであり、福島の復興の象徴として世界に誇る先端医療研究を推進していく決意を示すものです。」本治験開始にあたっての記者会見での、本学の竹之下誠一理事長のコメントです。

今月11日で東日本大震災から15年が経ちます。私自身、これまで福島に対する風評被害を助長する間違った論文に対し反論を続けてきました。しかしこれまでとは異なるこの新たな創造的挑戦が、いまだ先の見えない福島復興の一助になることを切に願っています。

（小島祥敬）

臨床泌尿器科（第80巻 第3号）（通巻961号）

2026年3月20日発行（毎月1回20日発行）

定価：3,190円（本体2,900円＋税10%）

2026年年間購読料
（増刊号を含む13冊，税込，送料小社負担）
冊子版 47,300円
電子版（個人） 43,824円
電子＋冊子版（個人） 49,324円

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 俊

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

<https://www.igaku-shoin.co.jp/>

編集室連絡先 rinpi@igaku-shoin.co.jp（担当：上甲・今田）

印刷所 ㈱双文社印刷

広告取扱 ㈱文京メディカル 電話（03）3817-8036

商品・定期購読の送付先変更・その他のお問い合わせ先

<https://www.igaku-shoin.co.jp/inquiry>

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2026, Printed in Japan.

・ 本誌に掲載された著作物の複製権・上映権・公衆送信権（送信可能化権を含む）、口述権、譲渡権、貸与権、翻訳・翻案権（著作権法第27、28条の権利を含む）は株式会社医学書院が保有します。

・ 本誌を無断で複製する行為（複写、スキャン、デジタルデータ化など）は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的（診療、研究活動を含む）で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

・ **JCOPY**＜出版者著作権管理機構 委託出版物＞

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構（電話03-5244-5088、FAX03-5244-5089、info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。

* 「臨床泌尿器科」は株式会社医学書院の登録商標です。